Section 1

The History of Our University 自分の大学の歴史



日本には 795 の大学がありますが、みなさんはさまざまな理由で、現在学んでいる大学を選んだものと思います。このセクションでは、自分の大学がいつ創立されて、どのような歴史を築きながら今日に至っているのかを調べ、その内容を発表するという課題に挑みます。さて、一体どのような道のりがあったのでしょうか。

*	Word Study	/ One: 「大学の歴史」	に関連する語彙
---	------------	-----------------------	---------

日本語の	の意味に合うよう	うに ()に適切な語	を下から選んで書き	入れなさい。
1.	私の大学は25年前に創立されました。				
	My university	was () 25 years ago.	
2.	2. キャンパスには現代的な建物が立ち並んでいます。				
	There are seve	eral () buildings on th	ne campus.
3.	看護学部は長い	歴史を持ち、	、とても有名で	ごす 。	
	The () of nursing	has a long histor	y and is very famous
4. 2000 年には大学院看護学研究科が設置されました。					
	In 2000, the () scł	nool of nursing w	as established.
	modern	graduate	founde	d faculty	

🍗 Word Study Two: 「大学の歴史」 に関連する表現

日本語の意味に合う英語を線で結びなさい。

- 1. 創設する、創立する •
- 2. 大学卒業生
- 3. 大学法人 •
- 4. ~と統合する •
- 5. 教育組織 •
- 6. 学科 •
- 7. 飛び級制度
- 8. 閉校する

- university corporation
- educational organization
- establish; found
- close
- grade-skipping system
- university graduate
- merge with
- department

Informative Presentations: Time

「知識を提供するプレゼンテーション (Informative presentations)」は、聞き手に対して有益な情報や知識を与えることを目的として行われます。話し手は、聞き手の教師役になったつもりで、トピックのポイントについてわかりやすく説明を行うことが重要です。

Informative Presentations は説明を行うトピックに応じて、6 パターン (時間型、場所型、話題関連型、分類型、概念型、長所・短所型) に分類されます。

STEP 1 「知識を提供するプレゼンテーション:時間型」について学習しましょう。

ポイント解説 🥪 Time 「時間型」

話題の中心となる物事が、どのような時間的順序に沿って展開するか説明を行います。 説明内容の全体像を時間順にイメージしたり、理解することができるように聞き手に 対して説明を行うことがポイントです。"First," "Second," "Finally" などの時間順を表 す語句を効果的に活用するようにします。

STEP 2 プレゼンテーション全体の流れをイメージしましょう。

〔時間型プレゼンテーションの展開イメージ〕

導入部 (Introduction)

• Today, I would like to talk to you about the history of our university. のような「出だし」で始め、展開部で話すこと(=主題)の紹介をします。



展開部 (Body)

- 「時間型」の展開部では、自分の大学の「始まり」→「歴史的展開」→「現在の状態」 という時間の経過に沿って、主要な出来事を説明します。
- ●「出来事」+「具体的な説明」のパターンで構成します。



結論部 (Conclusion)

- 展開部で説明を行った内容を簡潔にまとめ、将来の展望や自分なりのコメントを付け加えるようにします。
- 終わったところで数秒の間を取り、Thank you. と言う。

6	Pre-task Activity	y: 各質問に対する答えを日本語で書きなさい
---	-------------------	------------------------

大学のホーム・ページや学生便覧(ハンドブック)などで、あなたの大学では下記のような出来事がいつ起きたのかを調べてみましょう。

	,
〔学部の新設や再編など〕	
〔校舎の移転や増築など〕	_
〔その他の注目すべき出来事〕	$\overline{}$

Writing Task One: 次の①~②に従って導入部 (Introduction) を英文で書きなさい。

① 導入部 (Introduction)

- ・発表の主題 (topic) について説明 します。
- [例] Hello, everyone. I would like to talk to you about the history of our university.

「出だし」の文を選びましょう。

- 1. Hello, everyone. I am going to talk to you today about the history of our university.
- 2. Ladies and gentlemen. Today, I would like to speak about the history of our university.



② 導入部 (Introduction)

- ・発表の目的・意図について説明し ます。
- [例] I hope that by the end of this presentation, you will know a lot about our university.

「自分の大学の歴史についてよく知ってもらう機	会
としたい」という発表の目的を伝えるようにし	ま
しょう。	

🐪 Writing Task Two: 次の①~④に従って展開部 (Body) を英文で書きなさい。

(出来事) First, our university ① 展開部 (Body) ・まず大学の創立について述べます。 [例] Our university was founded (創立に関わる具体的説明) in April, 2005, when Y College and X Junior College were unified. (出来事) Then, ② 展開部 (Body) ・2つ目の出来事を述べます。 [例] X Junior College was closed (具体的説明) in March, 2006. (出来事) Next, ③ 展開部 (Body) ・3つ目の出来事を述べます。

(具体的説明)

[例] Y College was closed two

years later, in March, 2008.

	④ 展開部 (Body)	(出来事) Next,
	4つ目の出来事を述べます。	
	[例] Our university became a Public University Corporation in April, 2010.	(具体的説明)
Writin	ng Task Three: 次の①~②に行	従って結論部 (Conclusion) を英文で書きなさい。
	① 結論部 (Conclusion)	説明内容のまとめとなる文を選びましょう。
	説明内容をまとめます。	1. As today's topic, I have talked about
	[例] I have briefly described the	the history of our university.
	history of our university.	2. As today's topic, I have covered the
		history of our university.
	② 結論部 (Conclusion)	
	・将来の展望やコメントを付け加え て発表を締めくくります。	
	[例] Let me conclude by saying	
	that in the years ahead, our university must become a	

unique and global institution.

Preparing for the Presentation: The History of Our University

「発表原稿」を清書しましょう。わからない単語は辞書を引いて調べ、発音も確認しておきましょう。

 Introduction ● 「書き出しの文」は 5 文字インデントして書き始めます。 ● 改行はしないでトピックセンテンスを続けます。 Body ● 最初の文は 5 文字インデントして書き始めます。 ● 大学の歴史において重要性が高い出来事を時間順に書きます。 ● 1つの出来事が 1~2 文程度である場合には、段落分けをしないで書きます。 ● 1つの出来事について説明する文の数が多い場合には、インデントをして段落を分けて書くようにします。
び (書くようにしよ 9 。Conclusion「書き出しの文」は 5 文字インデントして書き始めます。

- 2 発表の「リハーサル」を行い、下記の項目についてチェックしましょう。
 - □ 難しい単語などを正確に発音できましたか。
 - □ なめらかに話すことができましたか。
 - □ はっきりと話すことができましたか。
 - □ アイコンタクトやジェスチャーは意識できましたか。
 - □ 視聴覚機器などは適切に活用できましたか。
 - □ 原稿を見ないで発表することができましたか。
 - □ 発表時間は適切でしたか。
- 3 グループ内で発表を行い、相互に評価し合いましょう。